

第8回 MOSS サミット

日時：9月29日(木) 13:30～16:00

生徒代表	生徒会長・3年	副会長・2年	中央委員・3年
	中央委員・3年	中央委員・2年	中央委員・2年
	中央委員・1年	中央委員・1年	
父母代表	PTA 会長	PTA 副会長	
教職員代表	校長	生徒支援部長	1 学年担任
司 会	生徒会顧問	生徒会執行部 2年	生徒会執行部 1年

- 協議題：① スクラム清掃について
② 三沢高校の良いところについて

今回の議題は、生徒会執行部の生徒による話し合いをもとに決定しました。今年度から本校で始まった取り組み「スクラム清掃」、全校生徒が縦割りで清掃を行うというものです。4月から半年間取り組んで来て、生徒、職員の意見をMOSSサミットの場で交換したいと考えました。また、三沢高校の良いところを改めて3者で考えてみる機会を持つためにもう1つの議題「三沢高校の良いところ」が考えられました。

「スクラム清掃」については保護者の側からは大変良い企画であると肯定的な意見がありました。しかし、生徒からは、なぜスクラム清掃に取り組んでいるのか目的が1人1人きちんと理解できていないという意見がありました。それに対して職員側から、生徒、職員に今一度取り組みの目的をきちんと理解してもらうことを来年度の検討事項に入れたいと意見をいただきました。

2 つめの「三沢高校の良いところ」については、生徒へのアンケート結果では特にモスジャージ、文化祭などの意見が出ました。しかし、表面的な特徴が多く、普段自分たちの通う学校の特徴や取り組み、三沢高校が目指すものを生徒達が深く理解していない事が分かりました。また、普段から自分たちを評価するという機会があまりないという事も自分の周りの良いところが表面的になってしまう要因の1つであると話し合いの中で分かりました。

保護者や職員からは、60周年の際に全校生徒が校歌を頑張って歌おうと言っていたのにきちんと取り組めていないことが指摘されました。また、2学年の総合学習で取り組んでいるモスプロジェクトやMOSSサミットを通して自分の事や自分の周りの事をもっと深く考える機会を作ってほしいという意見がありました。それ以外にも生徒同士でスクラムを組んで取り組める企画や行事を生徒自身が考えていくことも大切だという意見も上げられました。

